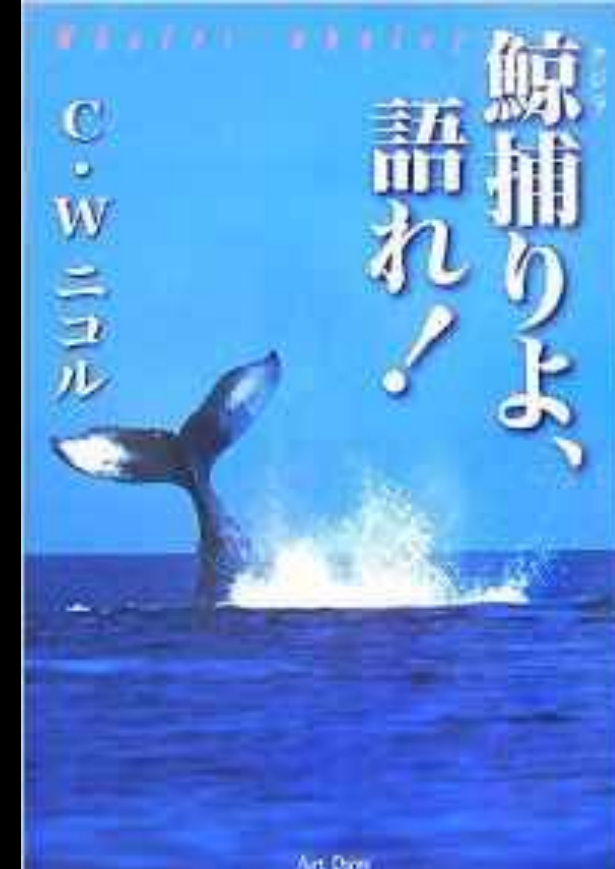
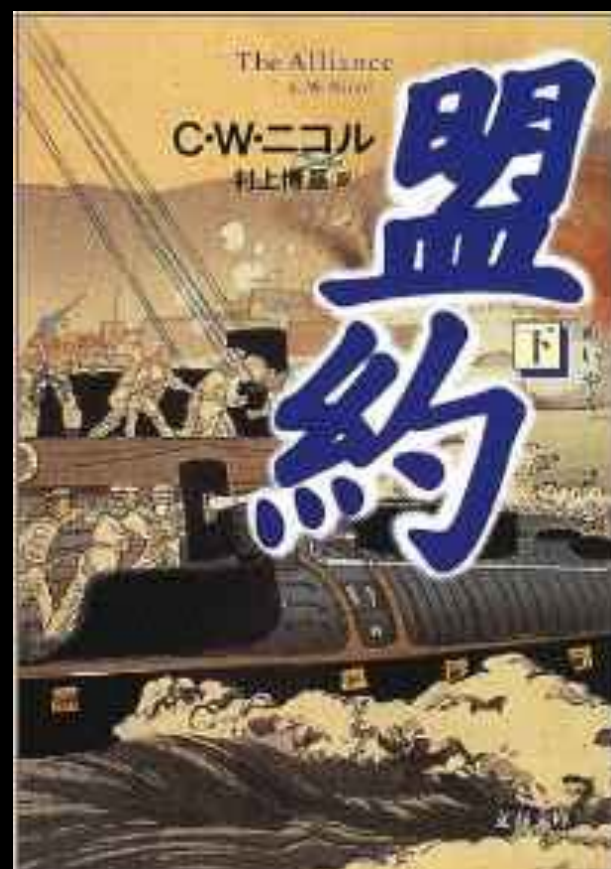
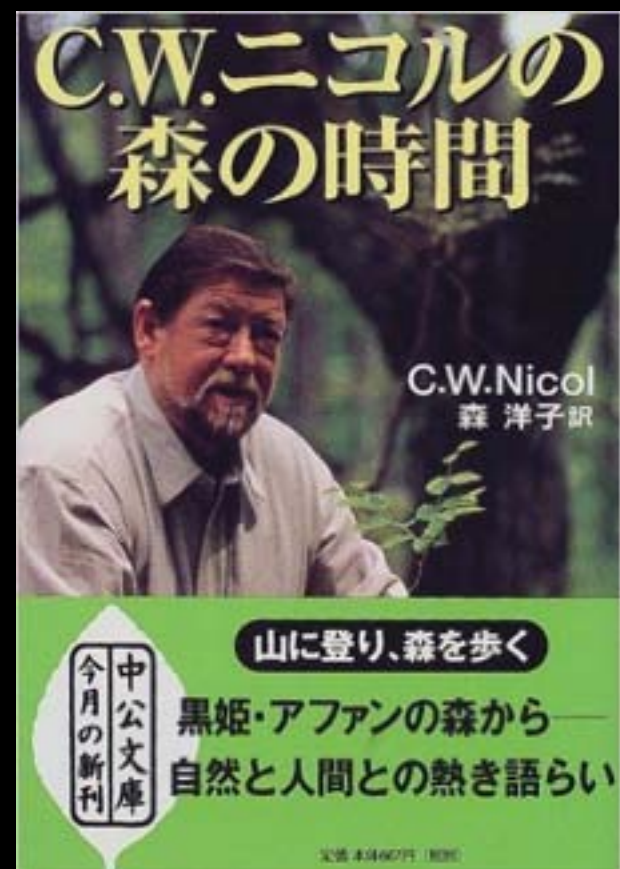
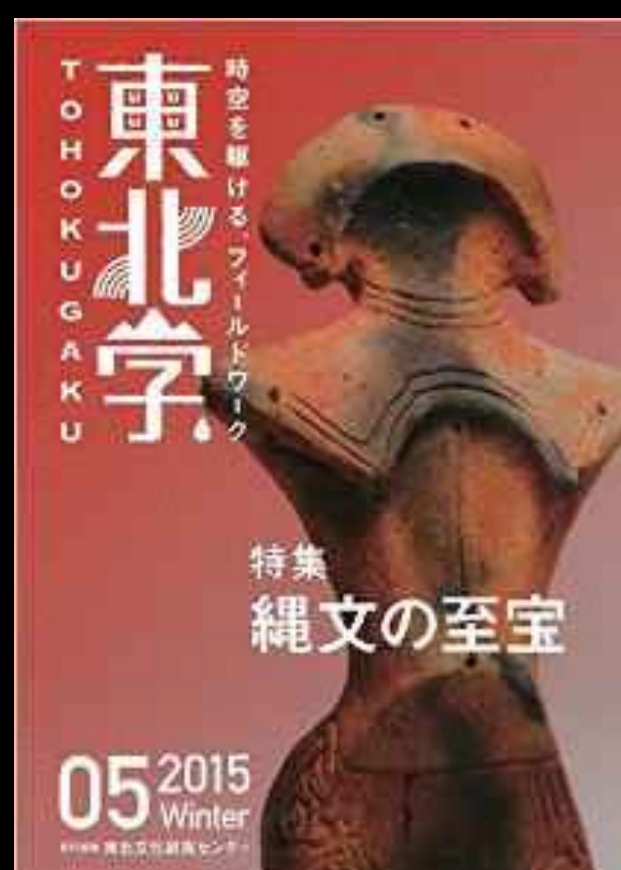
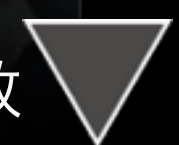


# C.W.ニコル



その他多数



## 作家活動

- 1993年 陸軍少佐夫人 (鈴木晶訳 集英社)  
1993年 Mogus わが友モーガス (竹内和世訳 小学館)  
1994年 白い雄鹿 (竹内和世訳 講談社文庫)  
1994年 C.W.ニコルの森の時間 (森洋子訳 読売新聞社のち中公文庫)  
1995年 帰ってきたtanuki (森洋子訳 実業之日本社)  
1995年 C.W.ニコルのおいしい交友録 (竹内和世訳 清水弘文堂書房)  
1998年 「C.W.ニコルのアウトドアクッキング」 中公文庫)  
1999年 盟約 (村上博基訳 文藝春秋のち文庫)  
1999年 C.W.ニコルの「人生は犬で決まる」 (小学館文庫)  
2001年 日本まさに荒れなんとす 人を幸福にする「森」と「都市」の思想 (黒川紀章共著 致知出版社)  
2002年 いっときの闇 (太田大八絵 森洋子訳 佼成出版社)  
2002年 裸のダルシン (小学館 のち文庫)  
2002年 遭敵海域 (村上博基訳 文藝春秋 のち文庫 ISBN 4-16-321250-7)  
2002年 C.W.ニコルのボクが日本人になった理由 今の日本にはじめてやってきたらボクは日本人になっただろうか? (対談 ビオシティ)  
2003年 クリスマスベア (堤江実訳 アートデイズ)  
2004年 しっぽ (アートデイズ)  
2004年 森にいこうよ! (地球絵本) (小学館 2)  
2004年 魂のレッスン ぼくとモーガン先生の日々 (森洋子訳 日本放送出版協会)  
2004年 誇り高き日本人でいたい (松田銑、鈴木扶佐子、千葉隆章訳 アートデイズ)  
2005年 特務艦隊 (村上博基訳 文藝春秋 2005年 のち文庫) 『勇魚』 『盟約』 『遭敵海域』 『特務艦隊』 は連作  
2006年 ことばと自然 子どもの未来を拓く (鈴木孝夫共著 アートデイズ)  
2007年 鯨捕りよ、語れ! (森洋子、栗原紀子訳 アートデイズ)  
2007年 マザーツリー 母なる樹の物語 (静山社 2007年)

